

## 2025 年度東海脊椎脊髄病研究会幹事会報告

2025 年 6 月 7 日 (土) の第 102 回東海脊椎脊髄病研究会学術集会後に幹事の先生方にお知らせした決定事項と連絡事項承認等の各結果について、以下のように報告します。

### 1. 役員人事について

- 1) 名誉/功労会員に推薦：蜂谷裕道先生が名誉会員，益田和明先生が功労会員  
(2026 年は松山幸弘先生，安藤智洋先生が名誉会員，西本聡先生，三浦恭志先生が功労会員へ)
- 2) 新常任幹事代表幹事を松山常任幹事代表が指名
- 3) 新幹事に推薦：(岐大系) 山田一成先生 (益田和明先生のご定年にて)  
(三重大系) 竹上徳彦先生 (倉田竜也先生ご辞退にて)
- 4) 名大系 2 名，藤田医大系 1 名，浜医系 1 名の幹事を大学代表が推薦
- 5) 神谷光広先生から常任幹事ご辞退と，若尾典充先生の常任幹事へのご推薦 (承認)
- 6) 常任幹事は新常任幹事の推薦と交代を希望することが出来る  
常任幹事会の審議は臨時会議 (メール審議) で決定 (過半数の賛成) できる
- 7) 幹事審査時の業績集・略歴集の取り決めについて  
自著のみ記載. 代表論文を各 10 編提示 (雑誌東海脊椎, JSR 東海脊椎号は記載)

### 2. 2025 年度～学術集会活動予定

(名大→岐大→藤田医→浜医→愛知医・名大→名市大→三重大)

※各大学が当番幹事の選定. 座長は当番幹事が会員の中から選定

第 102 回 2025 年 6 月 7 日

当番幹事 酒井義人先生, 町野正明先生, 村本明生先生, 湯川泰紹先生

第 103 回 2025 年 11 月 29 日

当番幹事 岩井智守男先生, 野澤聡先生, 伏見一成先生, 増田剛宏先生

第 104 回 2026 年 6 月 6 日

当番幹事 金子慎二郎先生, 藤田順之先生, 吉岡淳思先生, 川端走野先生

第 105 回 2026 年 11 月 28 日

当番幹事 浜医系

第 106 回 2027 年 6 月 5 日

当番幹事 愛知医・名大

第 107 回 2027 年 11 月 27 日 or 2027 年 12 月 4 日

当番幹事 名市大

第 108 回 2028 年 6 月 3 日 or 2028 年 6 月 10 日

当番幹事 三重大

第 109 回 2028 年 11 月 25 日 or 2028 年 12 月 2 日

当番幹事 名大

### 3. 雑誌の発行について

JSR 統合雑誌・東海脊椎脊髄病研究会号 (第 16 巻 4 号) の論文

Editorial: 1 題, 原著: 2 題, 症例報告: 4 題

JSR 統合雑誌・東海脊椎脊髄病研究会号 (第 17 巻 4 号) (2026 年 4 月発行)

Editorial: 伏見一成先生, 他

東海脊椎外科 39 巻 (完全電子化): 2025 年 4 月発行

巻頭言: 若尾典充先生, コラム: 井上英則先生, 浦崎哲哉先生, 後藤学先生, 会則, 幹事会報告

東海脊椎外科 第 40 巻 (2026 年 4 月発行)

巻頭言: 小林和克先生, コラム: 高津哲郎先生, 水谷潤先生, 湯川泰紹先生

4. 会計監査報告：2025年1月6日 承認済(別紙) 約-36万  
(支出) 雑誌発行：258万円(JSR 125万, 100回記念誌 133万), ホームページ：26万, 事務所費：30万,  
(郵便局解約：35万) など/計 約 349万円  
(収入) 第38巻広告+バナー広告掲載料：122万円, 100回記念懇親会費：60万, 年会費：95万, (郵便  
局解約：35万) など/計 約 313万円
5. 2025年度財政問題 +44万円  
(支出) 雑誌発行：150万(JSR17巻：125万円, 第39巻：25万円ほど),  
その他経費：50万円, ホームページ：46万円/計 246万円ほど  
(収入) バナー広告  
「プレミアム・バナー広告」年間10万×5社  
「スタンダード・プラス・バナー広告」年間5万×8社  
「スタンダード・バナー広告」年間3万×8社 計 バナー広告料114万円  
2025年度年会費173名：86万5千円(年会費未納分：62万2千円)  
臨時収入としてニューベイスシブジャパン様より90万円のご寄付  
(カダバーセミナーへの協力に対して)/計 290万円ほど
6. 会費滞納者  
今年度で4年以上入金されなかった2名に退会処理を行った。  
会員数209名(会員 My Page 登録者158名)
7. 投稿論文：2025年度からJSR 共通システム ScholarOne 開始  
→査読者は学術集会の当番幹事の中で東海脊椎脊髄病研究会の幹事以上に依頼  
※症例報告, Case series などの投稿の際の倫理委員会での審議は不要
8. 学会ホームページの活用・プログラムの電子化  
Web上での手技 Video 開始  
各医療機器メーカー, 製薬会社, 同門の開業医様などへ積極的にバナー広告を宣伝  
企業とコラボした手術動画(医療器機の使用方法など)を Web コンテンツへ(趣意書は別途作成)  
雑誌編集委員会は2025年度から休止  
40巻以降も雑誌東海脊椎は継続
9. ゆうちょ銀行解約について  
解約完了
10. 会員規約の第7条2項7号の変更  
『3回連続して学術集会を欠席した幹事は, 幹事の役職を失うものとする』  
コロナ禍にて hybrid 開催もあり, 出欠席は不明瞭. 101回から可能のため再開予定  
『3回連続して幹事会を欠席した幹事は, 幹事の役職を失うものとする  
※やむをえない理由による場合は, その幹事の継続については幹事会で審議する』と変更
11. 2025年9月19日~20日開催 32<sup>nd</sup> JPSTSS の案内をホームページへ掲載

2026年4月1日

東海脊椎脊髄病研究会  
会長(代表幹事) 酒井義人  
幹事 一同